

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（大型廃棄物保管庫の架台等の設置）に係る面談
2. 日時：令和4年12月27日（火）13時30分～14時30分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者
原子力規制庁 原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
正岡企画調査官、新井安全審査官、高木係長
高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
本社 担当3名（テレビ会議システムによる出席）
福島第一原子力発電所 担当13名（うちテレビ会議システムによる出席7名）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）より、過去の面談における原子力規制庁からのコメントに対する対応方針について、以下のとおり説明があった。
 - 使用済吸着塔保管架台の設計
 - 使用済吸着塔の耐震評価
 - 使用済吸着塔のクレーンからの落下
 - クレーンの耐震解析
 - 使用済吸着塔の Sd450 評価
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、主に以下のコメントを伝えた。
 - 本日説明のあった対応方針及び検討状況について、具体的な設計内容とその技術的妥当性を示すための根拠を整理した上で、特定原子力施設の実実施計画の審査等に係る技術会合にて説明すること。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨の回答があった。

6. その他

資料：大型廃棄物保管庫に係る実施計画の変更について（コメント対応方針）

以上